

2022年(令和4年)11月29日(水) NO 176号

K-PURO NEWS

【事業所】

- ◆ 商号 株式会社 ケイプロ <https://k-puro.co.jp>
- ◆ 屋号 都市防犯プランニング社 mail info@k-puro.co.jp
- ◆ 本社 埼玉県蕨市中央1-7-1 シティタワー蕨 TEL 048-446-9445
- ◆ 千葉支店 千葉県千葉市中央区新町1-20 江澤ビル TEL 043-243-6110

【業務内容】



機械警備 弊社のセキュリティプランに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用



防犯カメラ 周辺環境・建物構造・人的要因を分析し、用途に沿ったカメラ選別と設置
メンテナンス 消防設備点検・消防設備工事の消防関連事業および AED 斡旋の管理業務

【加盟団体】



RID2770 川口モーニングロータリークラブ <https://kawaguchi-morning.jp/>



NPO 法人 さいたま起業家協議会 <https://saitama-kk.org/>

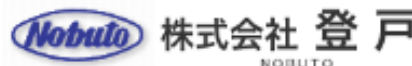


公益社団法人 千葉東法人会 <https://www.chibahojin.jp/>



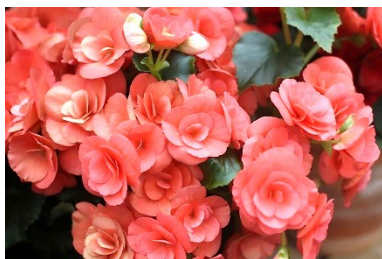
公益財団法人 モラロジー道徳教育財団 <https://www.moralogy.jp/>

【応援団体企業】



今月の言葉

物に対しても感謝の気持ちを



生命維持に不可欠な水や食料、便利で快適な暮らしを支える電気やガス、そして衣類や家具、電化製品など、私たちは多くの物に囲まれて生活しています。

ところがそのありがたさに気づくのは、断水や停電、器具の故障などで不便を感じてからではないでしょうか。

ただ「あるから使う」という姿勢では、いつの間にか無駄にしてしまわないとも限りません。まだ食べられる食品や新品同然の品物が廃棄されるのも、私たちの感謝の気持ちが薄れた結果でしょう。

まず物があること自体に感謝して、日々の生活を送ってみませんか。

今月の良い話

言葉に象徴される日本人の神道的生き方

私たち神職にとっては、見えない世界を信じるのが何よりの役目だと言ってもよいと思います。

神様とか仏様にしてもそうですけど、目には見えない。見えないけど、実際にはいる。それが見えないからといって、神職がその存在を信じなければ話にもなりません。だから、信じることからすべてが始まる。先ほど肌で感ずると申しましたが、もっと言えば五感すべてで感じるようなものを持ち合わせていたいものですね。

『古事記』や『日本書紀』に記されている神話についても、そういった感覚で接することが大切なのではないかと思います。



.....
そもそも日本人の精神の中に、そういった神話の世界が生きていると私は思います。

例えば、「おかげさま」という言葉がありますが、これは外国語には訳せない。「おかげさまで」と言うと、外国人は「何のおかげですか?」と聞いてきます。

でも我われにしてみれば、神様でもご先祖様でも、自分を少し越えたような存在を感じていればそれでいいんです。

「おかげ」というのは影なんです。表じゃない。

これは陰と陽の世界にも通ずる話であって、現れた現象の後ろにあるものに対して、我われ日本人は「おかげさま」と

言う。それから「もったいない」という言葉も訳せないんです。

単に「節約する」という意味ではなくて、その物をつくってくれた人への感謝の念が表されている。こういった日本の精神的伝統というのは、それこそ何千年と続いてきているわけで、そう簡単には消えるものではないと私は思っています。

.....
人間、目に見えるものばかりじゃなくて、見えないものもやはり大切にしてほしいですね。よく言われているじゃないですか、「いまの世の中は心を大切に作る時代だ」って。

確かにそうかもしれませんが、私は物も大切にすべきだと思うんです。

というのも、いまは何でも使い捨てになってしまいましたが、物を大切に扱う姿勢というのは、「おかげさま」「もったいない」の精神にも通じますから。

心を大切にすると、本当はそういったことだと思うんです。

.....
「おかげさま」とか「もったいない」といった言葉に象徴される日本人の生き方というのが、いま世界で注目されていると思います。

大自然の恵みに感謝するという生き方に戻ることが世界にとって必要であり、そのためには21世紀は再び日本の出番が来ると。ただ、問題なのは肝心の日本人がその自覚に欠けていることですね。私たちの先祖が残してくれた素晴らしい伝統とか、生き方、考え方をもう一度見直して、日本が世界に貢献できるような国にしていきたい。

それには、神道的な生き方が非常に大切じゃないかと思っています。

////////////////////////////////////

奈良県天理市 石上(いそのかみ)神社 宮司 森 正光 記事提供 致知出版社

今月の良い話

あなたの一だけをひたすら書き続けなさい

実は私は、子どもの頃から字が下手でした。
普段書く字はもちろん、書道も絵も、通知表の評価ではいつも1か2でした。
そういう人間がいま、言葉墨彩画家としてたくさんのファンの方々に恵まれ、一定の評価を得ています。
書家や画家の方から一度も非難を浴びたこともなく、むしろそういう人たちの中にも私のファンの方がいます。
この事実は、とても大きな教訓を含んでいると思うのです。

.....

中学時代のある日のことでした。
国語の先生がお休みで、代わりに教頭先生が授業を受け持ってくださいました。
教頭先生は「きょうは習字をやろう」とおっしゃり、字の嫌いな私が憂鬱な思いを抱いていると、教頭先生は半紙を一人20枚ずつ配り、
「横棒の一だけを書きなさい。一に決まりはないから、何も考えずにあなたの一だけをひたすら書きなさい」とおっしゃったのです。



.....

教頭先生は黙々と書き続けている生徒の周りを回り、各々の字を褒めては頭を撫でてくださいました。
私はその時間中に30回くらい頭を撫でられました。
文字で褒められたことのない人間が、一という文字を書いただけで褒められた。
私にとっては、目から鱗うろこが落ちるような嬉しい体験でした。
教頭先生は授業の終わりにこうおっしゃいました。

.....

「文字はすべて、この一の組み合わせなんだよ。
だから、素晴らしい一を書ける人間に素晴らしい字が書けないわけがない。
書けないのは、格好いい字を書こうとか、見本通りに書こうと思うからで、一本一本思いを込め、愛を込めて書くだけで、自分にしか書けない素晴らしい字が出来上がる。
このことは、人間の生活すべてに当てはまることなんだよ」
その教頭先生の言葉がいまの私の創作活動、そして人生を支え続けてくれていると言っても過言ではありません。

////////////////////////////////////

言の葉墨彩画家 ひろはまかずとし

記事提供 致知出版社

事件ファイル NO176 ストリートビューの便利さと危険度



新しいお客様の所へ伺う前や旅行先で Google のストリートビューを良く利用します。

建物の外観や周辺環境が把握できてとても便利です。人の顔や車両のナンバーは運営側でモザイクをかけてありますが、表札などはそのまま表示されています。ある銅線泥棒は、銅線がありそうな場所を検索し、ストリートビューで銅線を確認した後に窃盗を行っていました。

建物構造（どこから侵入するか）や車、バイクも窃盗犯の下見に使われているのです。ストリートビューにモザイクをかけて欲しい場合は、申請ができるようですので、気になる方は依頼してみるのも良いかもしれません。

プロ太の小話集 NO176 「知能犯」

大学の期末試験の日に寝坊してしまったサトシ。試験から 30 分後に到着し、教授に頼み込んで終了時間を合わせることを約束し試験を受けさせてもらった。試験の時間が終わり、学生たちが答案用紙を提出して教室から出て行ったが、サトシはそのまま答案を書き続けた。そして 30 分後に教授に答案用紙を提出しに行った。

「ダメだ、ダメだ。受け取れんよ。時間厳守、そういう約束だったじゃないか。」

「先生は私が誰だかご存じないんですか？」

「何だって？君が誰かなど私は知らんね。」

「先生は私のことを本当に知らないのですね？」

「君のことなど知らん。何を言っているんだ。」

「わかりました。」

そう言ったサトシは、答案用紙の山をさっと持ち上げ、素早く自分の答案用紙をその中に差し込み教室を出て行った。



////////////////////////////////////

今月の表紙の花 : ベゴニア「用心する」

便利なものに対しては、必ず相反して危険が伴うものです。

写真を撮って FB やインスタグラムに投稿した場合、その写真から位置情報を把握されてしまい、ストーカー被害に遭ったりするケースもあります。

女性は特に気を付けられた方がいいでしょう。また、盗難被害の人気車種（ランクルやプリウス、レクサス、ハイエースなど）を外から見える車庫に保管されていたり、換金できる部材を野積されている企業の方はモザイクの申請をお勧めします。

注：プロ太とは、写真の K-PURO 番犬です（体長 10 メートル・体重 1 トン・無敵無敗）